

令和5年度 愛知県立犬山総合高等学校 スクール・ポリシー

1 目指す生徒像 (育成を目指す資質・能力に関する方針)

犬山総合高等学校は、校訓である「向上と内省」の精神を踏まえ、自分自身の中に課題意識をもち、それを契機に自身と向き合うこと、そして、次の資質と能力を身に付けた生徒の育成を目指します。

- (1) 自己を理解し、個性を発揮できる人
- (2) 思いやりを持ち、他者を尊重できる人
- (3) 好奇心・向上心があり、主体的にチャレンジできる人
- (4) よりよい社会の実現を目指して、課題を自ら解決しようとする意欲のある人

2 本校における学び (教育課程の編成及び実施に関する方針)

犬山総合高等学校は、育成を目指す資質・能力に関する方針に沿って、一人ひとりの能力・可能性を最大限伸ばさせるため、次のような点を重視して、教育課程を編成し、実施します。

(1) 生徒の社会性を高める指導の重視

社会の一員として責任ある行動を身に付けるとともに、地域への課題意識を持ち、地域の特色を踏まえた新しい価値を創造し、地域を支えるために必要となる力の育成を重視します。

(2) 個に応じたキャリア教育の実現

総合学科の特色を活かして、自己に向き合い、興味・関心や進路に応じて科目を選択することができます。

(3) ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現

I C Tを効果的に学びに取り入れ、基礎学力を定着を図ります。

(4) 学校外の専門家と連携した深い学びの実現

社会の第一線で活躍する人材と連携することで、探究活動の高度化を図ります。

(5) 魅力ある活動の実践

学校行事やボランティア活動、部活動、生徒会活動など様々な教育活動を実践します。

3 入学を期待する生徒像 (入学者の受け入れに関する方針)

犬山総合高等学校は、育成を目指す資質・能力に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針を踏まえ、次のような生徒を受け入れます。

成長する意欲のある人

失敗を恐れず、何事にも果敢にチャレンジしようとする意欲のある人